二年古典　休校課題（教科書Ｐ１４）

☆助動詞にチェックをつけています。これを見ながら、配付済みの課題プリントに書き込みなさい。また、一つ例もつけていますので、例にならって「意味」「活用形」を書き込みなさい。

例：断定・用

和泉式部、保昌が妻(に)て丹後に下り(ける)ほどに、京に歌合ありけるに、小式部内侍、歌よみにとられ(れ)てよみ(ける)を、定頼の中納言、たはぶれに小式部内侍に、「丹後へつかはし(ける)人は参り(に)たり(たり)や。」と言ひ入れて、局の前を過ぎられ(ける)を、小式部内侍、御簾よりなかば出でて、直衣の袖をひかへて、

大江山いくのの道の遠ければまだふみもみ(す)天橋立

とよみかけ(けり)。思は(す)にあさましくて、「こはいかに。」とばかり言ひて、返しにも及ば(す)、袖をひきはなちて逃げ(られ)(に)(けり)。小式部、これより歌よみの世おぼえ出で来(に)(けり)。